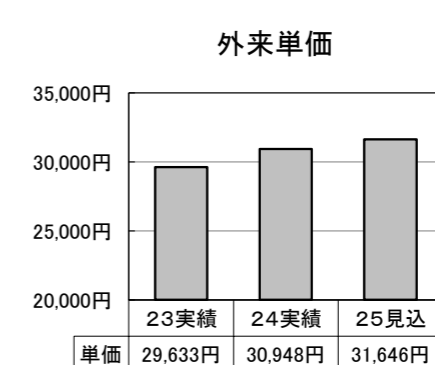
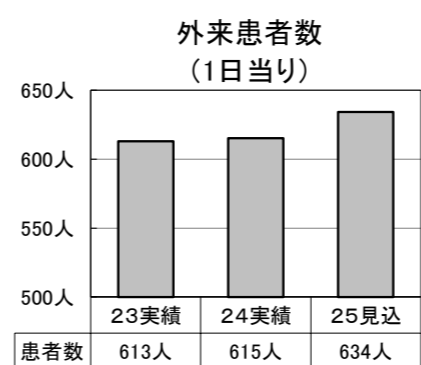
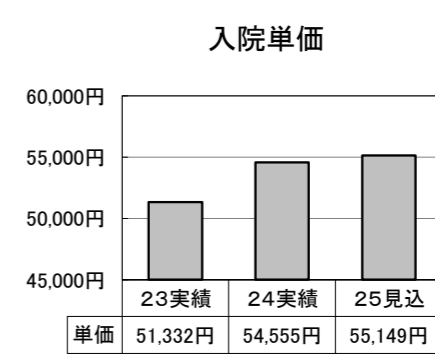
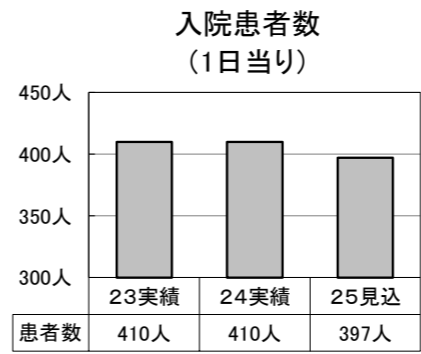
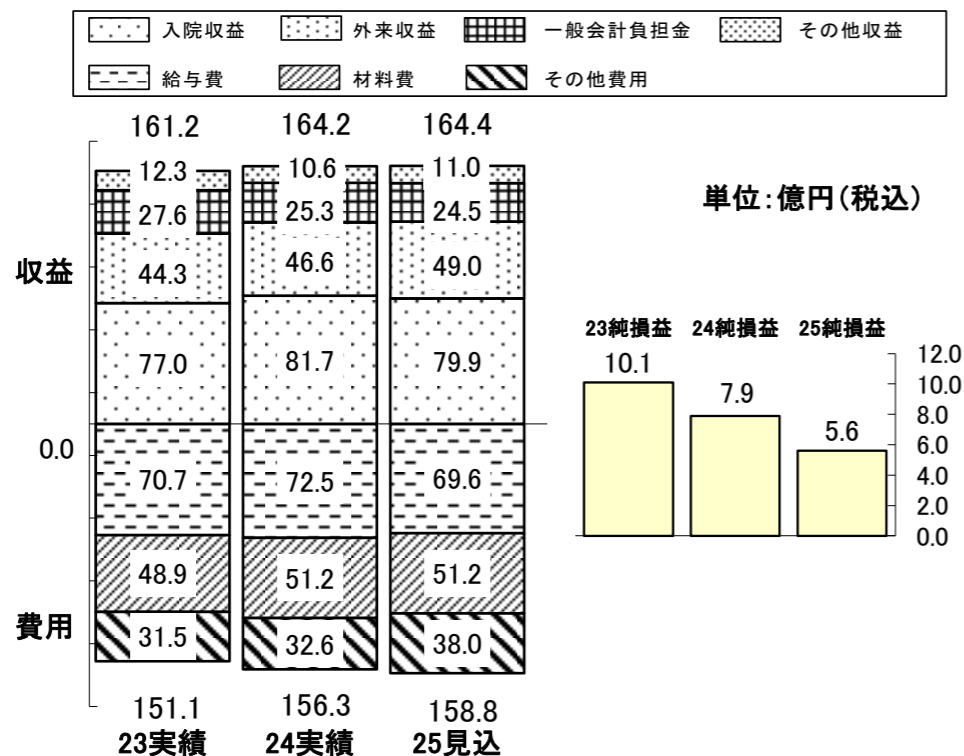


1 がんセンター中央病院（研究所を含む）



【平成24年度決算】

<差引損益>

平成24年度純利益は7.9億円で、前年度決算（10.1億円の純利益）に比べ2.2億円の収支黒字の縮小。

<収益>

- 収益全体では164.2億円で、前年度決算（161.2億円）に比較し3.0億円の増収。
- 入院収益は、手術件数の増加、診療報酬改定による手術料の評価などにより4.7億円の増収。
- 外来収益は、外来化学療法の件数の増などにより2.3億円の増収。
- 一般会計負担金は、2.3億円の減額。
- その他収益は、受託研究の減などにより1.7億円の減収。

<費用>

- 費用全体では156.3億円で、前年度決算（151.1億円）に比較して5.2億円の増加。
- 給与費は、定年・勲奨退職者が増加したことに伴う退職給与金の増により1.8億円の増加。
- 材料費は、高額な抗がん剤等の使用量の増などにより2.3億円の増加。
- その他費用は、フィルムレス化などによる経費の増などにより1.1億円の増加。

【平成25年度決算見込】

<差引損益>

平成25年度は5.6億円の純利益となる見込みで、24年度決算（7.9億円の純利益）に比べ、2.3億円の収支黒字の縮小。

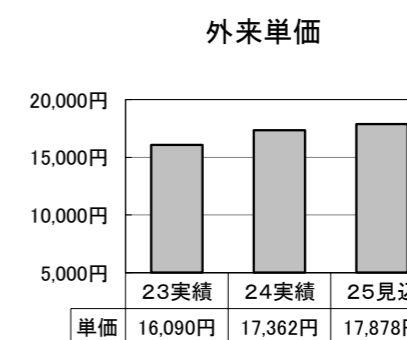
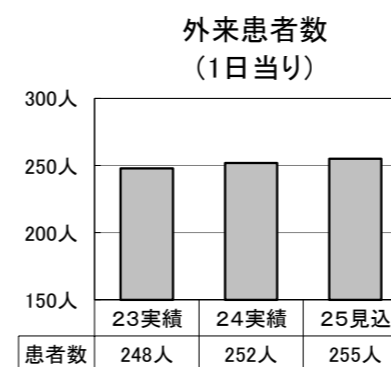
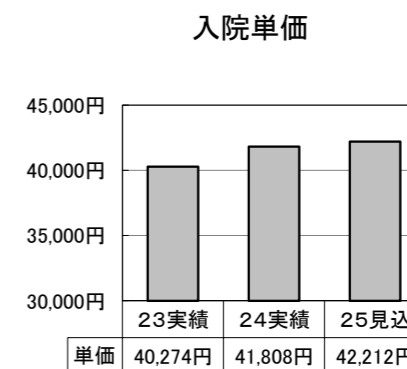
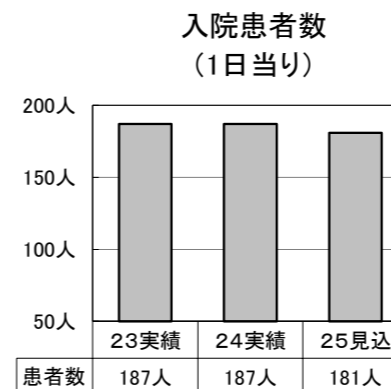
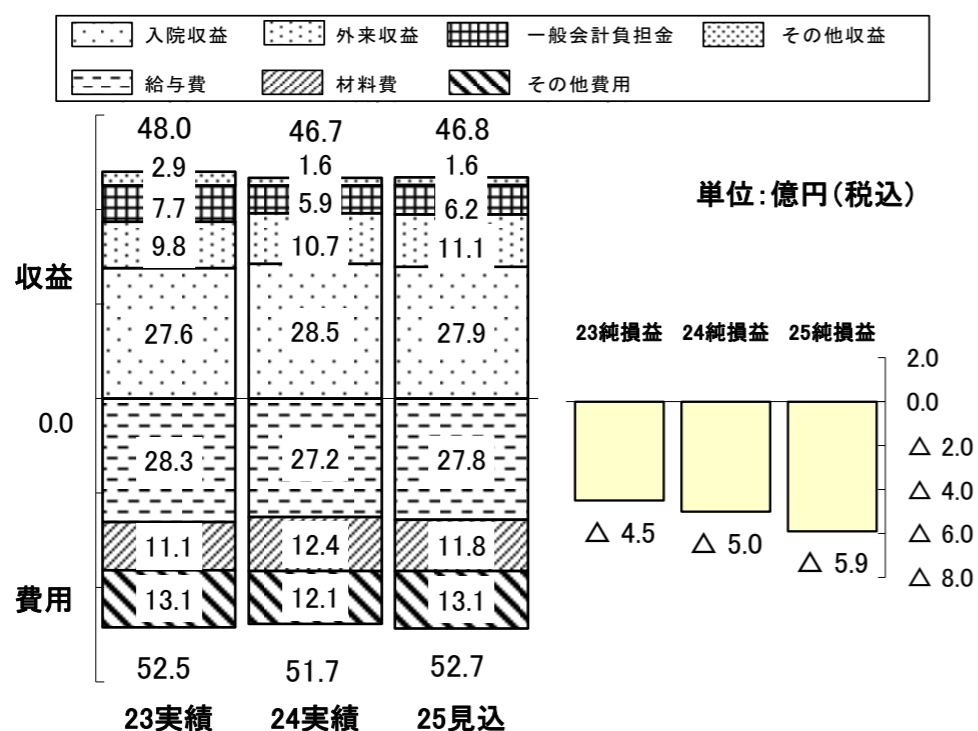
<収益>

- 収益全体では164.4億円で、24年度決算（164.2億円）に比べ0.2億円の増収を見込む。
- 入院収益は、手術件数の増加等により単価は上昇するものの、患者数が減少するため、24年度決算に比べ1.8億円の減収を見込む。
- 外来収益は、患者数の増、外来化学療法の件数増に伴う単価の上昇などにより、24年度決算に比べ2.4億円の増収を見込む。
- 一般会計負担金は、0.8億円の減額。
- その他収益は、受託研究の増などにより0.4億円の増収を見込む。

<費用>

- 費用全体では158.8億円で、24年度決算（156.3億円）に比べ2.5億円の増加を見込む。
- 給与費は、退職給与金の減などにより2.9億円の減少を見込む。
- その他費用は、電子カルテ導入に係る賃借料の増、看護師派遣委託費の増、光熱水費の増などにより5.4億円の増加を見込む。

2 がんセンター愛知病院



【平成24年度決算】

<差引損益>

平成24年度純損失は5.0億円で、前年度決算（4.5億円の純損失）に比べ0.5億円の収支悪化。

<収益>

収益全体では46.7億円で、前年度決算（48.0億円）に比較し1.3億円の減収。

- ・入院収益は、がんセンター中央病院と同様、診療報酬改定に伴う手術料の評価増、がん患者の占める割合が上昇したことなどにより0.9億円の増収。
- ・外来収益は、がん患者の投薬や注射の増により0.9億円の増収。
- ・一般会計負担金は、1.8億円の減額。
- ・その他収益は、過年度修正による特別利益の計上がなくなったことにより1.3億円の減収。

<費用>

費用全体では51.7億円で、前年度決算（52.5億円）に比較して0.8億円の減少。

- ・給与費は、法定福利費、退職給与金の減などにより1.1億円の減少。
- ・材料費は、高額な抗がん剤等の使用量の増などにより1.3億円の増加。
- ・その他費用は、過年度修正による特別損失の計上がなくなったことなどにより1.0億円の減少。

【平成25年度決算見込】

<差引損益>

平成25年度は5.9億円の純損失が生じる見込みで、24年度決算（5.0億円の純損失）に比べ、0.9億円の収支悪化。

<収益>

収益全体では46.8億円で、24年度決算（46.7億円）に比べ0.1億円の増収を見込む。

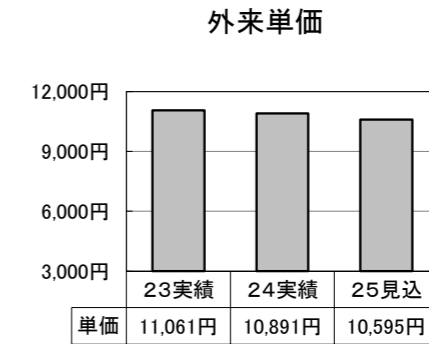
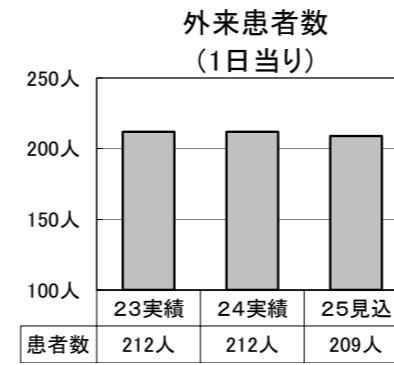
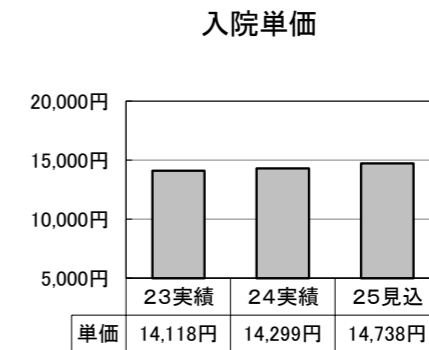
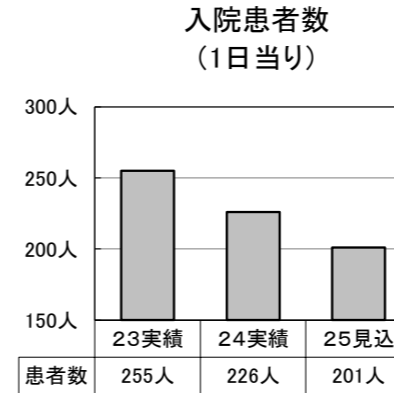
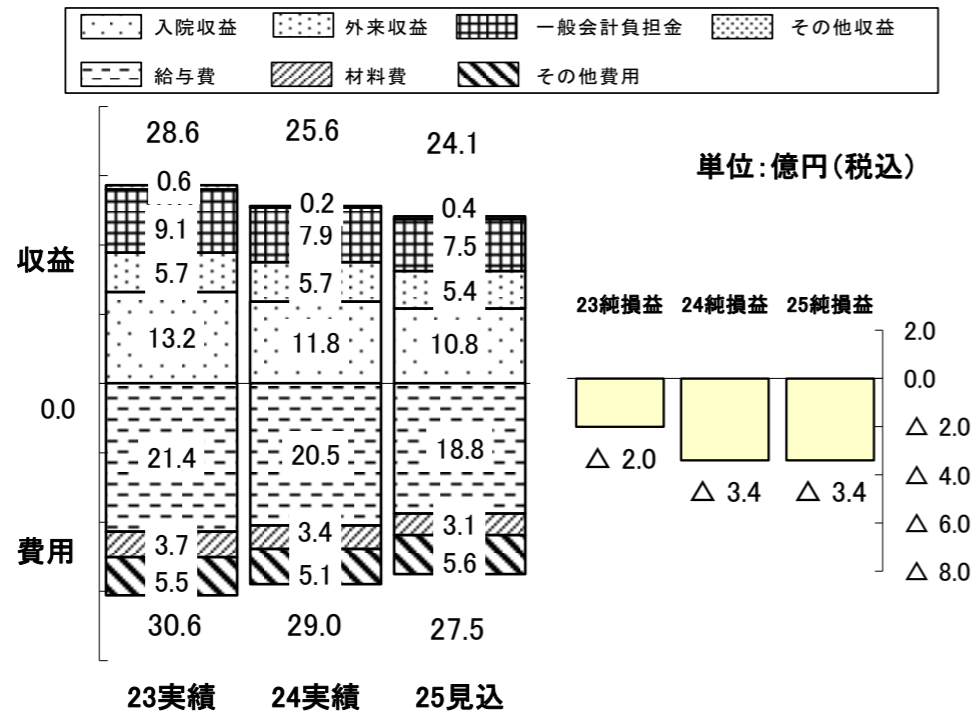
- ・入院収益は、手術件数の増加等により単価は上昇するものの、患者数が減少するため、24年度決算に比べ0.6億円の減収を見込む。
- ・外来収益は、外来化学療法の件数増などにより、24年度決算に比べ0.4億円の増収を見込む。
- ・一般会計負担金は、0.3億円の増額。

<費用>

費用全体では52.7億円で、24年度決算（51.7億円）に比べ1.0億円の増加を見込む。

- ・給与費は、現員数の増により、0.6億円の増加を見込む。
- ・材料費は、入院患者数の減少や適正な単価設定への取組などにより、0.6億円の減少を見込む。
- ・その他費用は、DPC調査関連業務委託費の増、光熱水費の増などにより1.0億円の増加を見込む。

3 城山病院



【平成24年度決算】

<差引損益>

平成24年度純損失は3.4億円で、前年度決算（2.0億円の純損失）に比べ1.4億円の収支悪化。

<収益>

収益全体では25.6億円で、前年度決算（28.6億円）に比較し3.0億円の減収。

- ・入院収益は、改築計画に伴う入院患者の転院調整等、入院患者数の減少により、1.4億円の減収。
- ・外来収益は、同額。
- ・一般会計負担金は、1.2億円の減額。
- ・その他収益は、23年度は訴訟に係る保険収入があったが、24年度はなかったことなどにより0.4億円の減収。

<費用>

費用全体では29.0億円で、前年度決算（30.6億円）に比較して1.6億円の減少。

- ・給与費は、法定福利費、退職給与金の減などにより0.9億円の減少。
- ・材料費は、入院外来患者数の減少や後発医薬品の採用などにより0.3億円の減少。
- ・その他費用は、賃借料、委託料の減少などにより0.4億円の減少。

【平成25年度決算見込】

<差引損益>

平成25年度は3.4億円の純損失が生じる見込みで、24年度決算（3.4億円の純損失）と同額。

<収益>

収益全体では24.1億円で、24年度決算（25.6億円）に比べ1.5億円の減収を見込む。

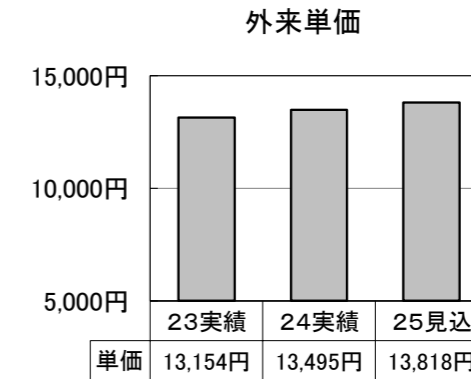
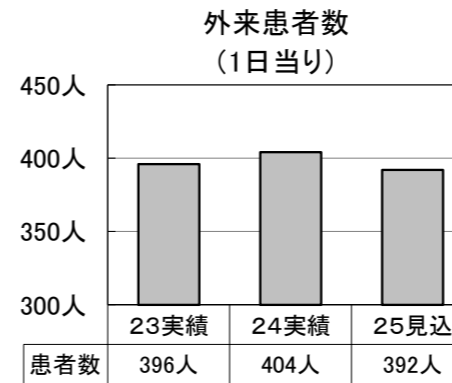
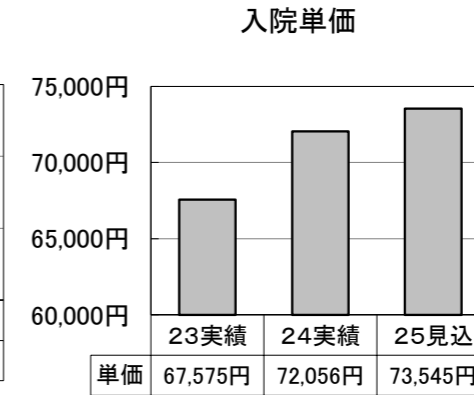
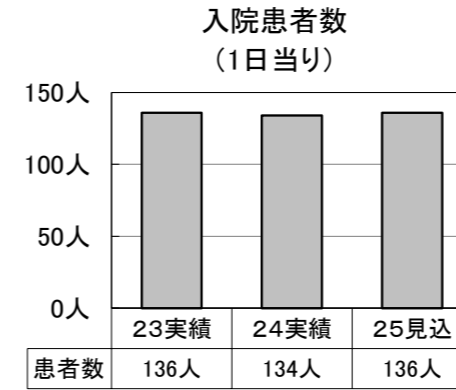
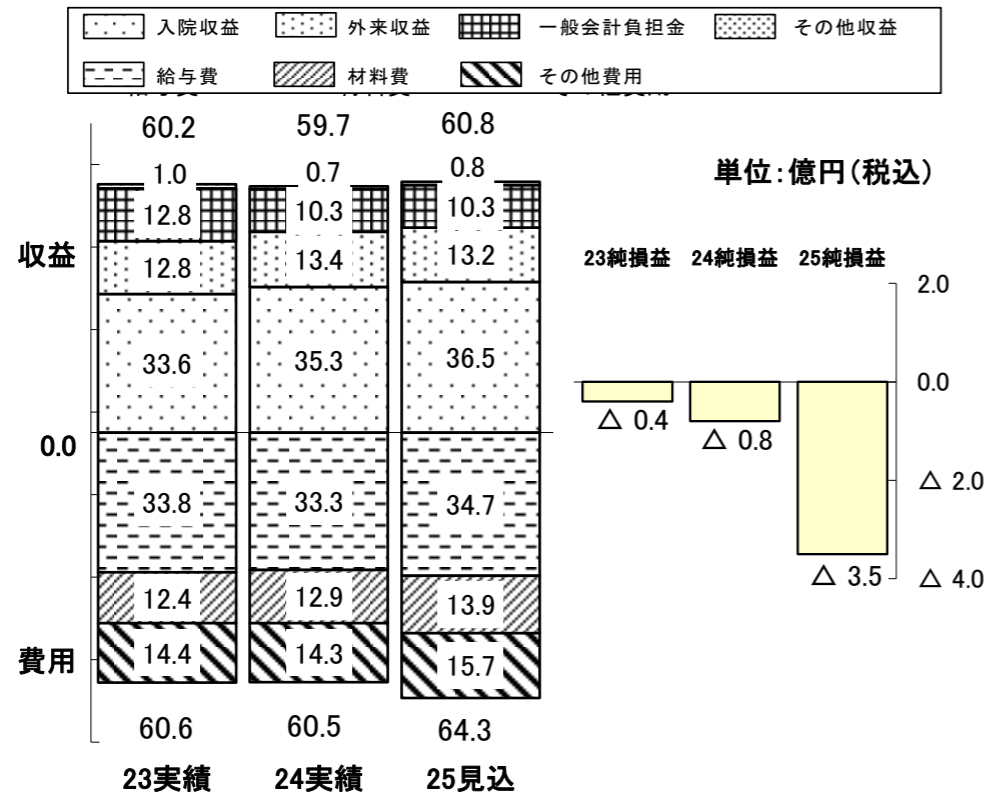
- ・入院収益は、長期入院者の退院促進による患者数の減少などから、24年度決算に比べ1.0億円の減収を見込む。
- ・外来収益は、患者数の減少、単価の減により、24年度決算に比べ0.3億円の減収を見込む。
- ・一般会計負担金は、0.4億円の減額。

<費用>

費用全体では27.5億円で、24年度決算（29.0億円）に比べ1.5億円の減額を見込む。

- ・給与費は、現員数の減、退職給与金の減などにより1.7億円の減少を見込む。
- ・材料費は、入院外来患者数の減などにより0.3億円の減少を見込む。
- ・その他費用は、光熱水費の増などにより0.5億円の増加を見込む。

4 あいち小児保健医療総合センター



【平成24年度決算】

<差引損益>

平成24年度純損失は0.8億円で、前年度決算（0.4億円の純損失）に比べ0.4億円の収支悪化。

<収益>

収益全体では59.7億円で、前年度決算（60.2億円）に比較し0.5億円の減収。

- ・入院収益は、手術件数の増加、診療報酬改定等による診療単価の上昇により1.7億円の増収。
- ・外来収益は、患者数の増加、注射や検査の増などにより0.6億円の増収。
- ・一般会計負担金は、2.5億円の減額。
- ・その他収益は、受託研究の減などにより0.3億円の減収。

<費用>

費用全体では60.5億円で、前年度決算（60.6億円）に比較して0.1億円の減少。

- ・給与費は、法定福利費、退職給与金の減などにより0.5億円の減少。
- ・材料費は、外来患者数の増などにより0.5億円の増加。
- ・その他費用は、医療機器等にかかる修繕費の減などにより0.1億円の減少。

【平成25年度決算見込】

<差引損益>

平成25年度は3.5億円の純損失が生じる見込みで、24年度決算（0.8億円の純損失）に比べ、2.7億円の収支悪化。

<収益>

収益全体では60.8億円で、24年度決算（59.7億円）に比べ1.1億円の増収を見込む。

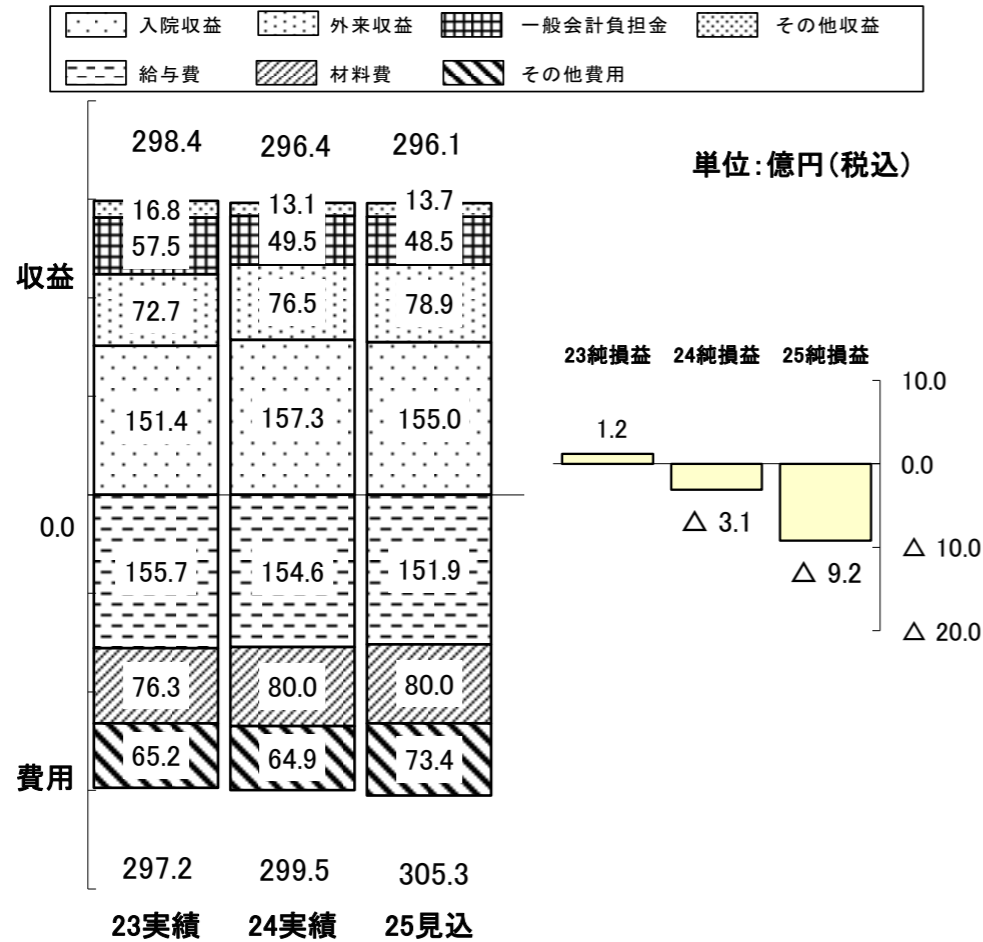
- ・入院収益は、手術件数の増加等により、24年度決算に比べ1.2億円の増収を見込む。
- ・外来収益は、患者数の減少により、24年度決算に比べ0.2億円の減収を見込む。
- ・一般会計負担金は、同額。

<費用>

費用全体では64.3億円で、24年度決算（60.5億円）に比べ3.8億円の増加を見込む。

- ・給与費は、医師・看護師の増員等により1.4億円の増加を見込む。
- ・材料費は、高額な薬剤の使用量増等により1.0億円の増加を見込む。
- ・その他費用は、光熱水費の増、医療機器等にかかる修繕費の増などにより1.4億円の増加を見込む。

5 病院事業全体



※病院事業全体の数値には尾張診療所は含み、旧循環器呼吸器病センター跡地にかかる経費は除いている。

【平成24年度決算】

<差引損益>

平成24年度純損失は3.1億円で、前年度決算（1.2億円の純利益）に比べ4.3億円の収支悪化。

<収益>

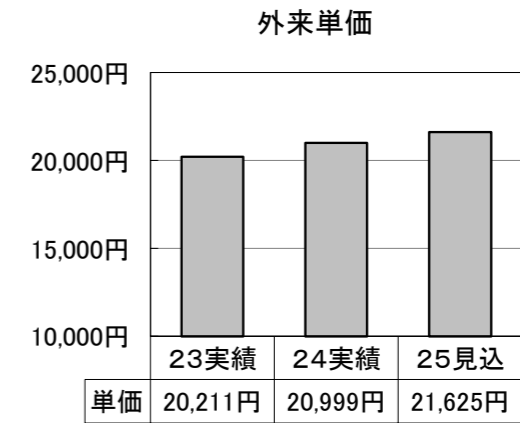
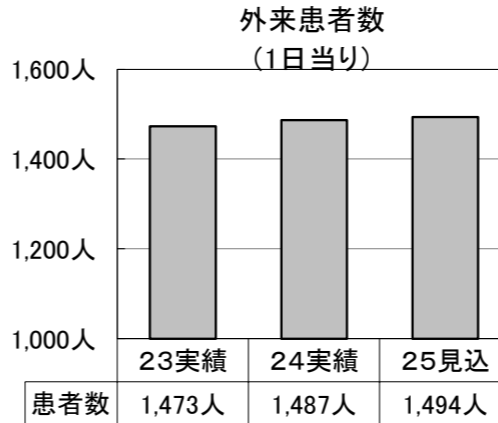
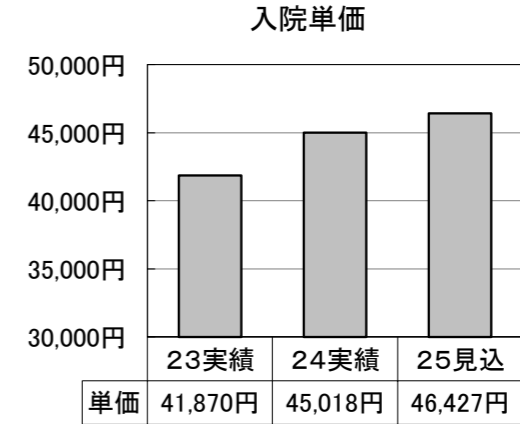
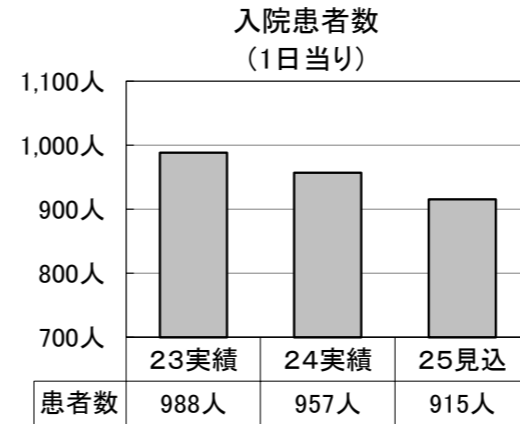
収益全体では296.4億円で、前年度決算（298.4億円）に比較し2.0億円の減収。

- 入院収益は、手術件数の増加、診療報酬改定等による手術料の評価などにより5.9億円の増収。
- 外来収益は、外来化学療法の件数の増などにより3.8億円の増収。
- 一般会計負担金は、負担金ルールの見直しなどにより8.0億円の減額。
- その他収益は、受託研究の減などにより3.7億円の減額。

<費用>

費用全体では299.5億円で、前年度決算（297.2億円）に比較して2.3億円の増加。

- 給与費は、共済負担金追加費用の率の変更に伴う法定福利費の減、一宮市等への派遣職員の減などにより1.1億円の減少。
- 材料費は、高額な抗がん剤等の使用量の増などにより3.7億円の増加。
- その他費用は、固定資産除却費の減などにより0.3億円の減少。



【平成25年度決算見込】

<差引損益>

平成25年度は9.2億円の純損失となる見込みで、24年度決算（3.1億円の純損失）に比べ、6.1億円の収支悪化。

<収益>

収益全体では296.1億円で、24年度決算（296.4億円）に比べ0.3億円の減収を見込む。

- 入院収益は、手術件数の増加等により単価は上昇するものの、患者数が減少するため、24年度決算に比べ2.3億円の減収を見込む。
- 外来収益は、外来化学療法の件数増に伴う単価の上昇等により、24年度決算に比べ2.4億円の増収を見込む。
- 一般会計負担金は、1.0億円の減額（退職給与金、法定福利費の減）。

<費用>

費用全体では305.3億円で、24年度決算（299.5億円）に比べ5.8億円の増加を見込む。

- 給与費は、退職給与金の減などにより2.7億円の減少を見込む。
- 材料費は、同額を見込む。
- その他費用は、光熱水費、賃借料、委託費増などにより8.5億円の増加を見込む。